

記録員フォローアップ研修会を開催！

～中部ブロック～

平成27年10月4日（日）焼津市大井川河川敷運動公園および小川公民館会議室にて、第3種公式記録員フォローアップ研修会が開催された。この研修会は、公式記録員として必要なスキルの取得などを目的とし、県記録委員会中部ブロック委員らが中心となって運営する初の試みとなった。

受講生は、同日開催された中学生新人中部地区大会の準々決勝の記録を、講師とともに記帳。基本的な統一記号の確認や、選手交代、本年度から採用されたテンポラリーランナーの記帳方法などについて疑問点を講師に直接聞くなど、熱心な姿勢が目を見せた。このあと、小川公民館会議室に会場を移し、試合後の集計作業に取り組んだ。受講生からは、「これでいいのかな？」と思っていたところが鮮明に理解できた。「集計をやり切る作業では、集中力が切れそうだったが、完成までこぎつけた。地元のリーグでもやってみたい。」など、全員から前向きな感想が出ると、講師からは笑顔がこぼれ疲れも一気に吹き飛んだ様子だった。

OJT（オン・ジョブ・トレーニー）かつマンツーマン形式となった今回の研修について、県記録委員会副委員長である内野吉博・中部ブロック長は「経験を積んで、大会の記録にも積極的にチャレンジして欲しい。また、次回はさらに多くの記録員に参加してもらいたい。」などと話し、“金の卵”たちに期待を込めた。





